

関係各位

一般社団法人 日本溶接協会
会長 青山 和浩
《 公 印 省 略 》

**第57回 日本溶接協会賞「溶接注目発明賞（第42回）」
授賞候補者の推薦方ご依頼**

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本協会事業に格別のご配慮を賜り厚くお礼申し上げます。

本協会では、溶接・接合関係の発明を奨励するため、注目に値すると認められる特許を発明された方に「溶接注目発明賞」を授与してまいりました。

ここに第57回 日本溶接協会賞「溶接注目発明賞（第42回）」の授賞候補者を募集いたしますので、下記要領により、ご推薦いただけますようお願い申し上げます。

敬具

要 領

1. 主 旨

本賞は、溶接・接合関係の発明を奨励し顕彰することで、我が国の工業の発展と国民生活向上に寄与することを目的としています。

2. 対 象

日本国特許庁に登録された溶接・接合に関わる機器・材料・施工・試験検査などの特許の中で、2026年12月末時点において、出願時点（※）から11年未満もしくは登録公報発行日から6年未満の期間内のもので、現在も登録されている特許発明とします。

※出願時点とは、分割出願の場合は原出願日、優先権主張を伴う出願の場合は基礎出願日をいう

3. 表 彰

ご応募いただいた発明の内、注目に値すると認められる特許発明に対して溶接注目発明賞を授与し、その中から特に優れた発明を「特許庁長官賞」に推薦します。

4. 推薦者

- ① 本協会の部会長、委員長又は指定機関
- ② 関係団体
- ③ 自薦

5. 推薦書

① 推薦書

所定の書式で詳しくご記入ください。フォーマットが同一であれば、別の用紙でも構いません。授賞候補者は、原則として、特許を発明した方 5名以内 とします。

- ② 当該特許公報（登録公報）
- ③ 論文等の写し
- ④ 実用化の状況を示す資料・写真、製品カタログ等
- ⑤ 新聞・雑誌等の掲載記事の写し

上記ご用意の上、正本1部、副本6部の計7部を提出願います。提出いただいた書類および資料は返却いたしませんので、その旨ご留意願います。

また、推薦書等によって提供された個人情報、通知及び報道機関への授賞概要の公表等に利用いたしますので、あらかじめ承諾のうえご応募ください。

6. 提出期限

2026 年 **11 月 6 日(金)** **消印有効**

7. 提出先・問い合わせ

(一社)日本溶接協会 総務部 総務課 日本溶接協会賞「溶接注目発明賞」係 宛
〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20 溶接会館 9 階
Tel. 03-5823-6322（総務部ダイヤルイン） Fax. 03-5823-5244

8. 審 査

特許委員会委員長（審査委員長）が指名する有識者により構成される審査委員会にて、応募書類により審査を行います。なお、推薦書に記載された授賞候補者に対して、案件のプレゼンテーション（2027 年 1 月中旬から 2 月上旬予定）を求めることがあります。

9. 授賞者の決定

2027 年 2 月末を予定しております。発表は、授賞者に通知するとともに、本協会機関紙「溶接ニュース」紙上にて行います。

10. 表彰の方法

授賞者への表彰は、本協会定時総会（2027 年 6 月 9 日予定）において行い、表彰状および副賞（メダルおよび記念品）を授与いたします。